

視聴者のみなさまとのふれあい活動

連続テレビ小説「あさが来た」セット公開

(2016年4月)

＜大阪放送局＞

連続テレビ小説「あさが来た」の収録セットの公開を、3月28日(月)から4月10日(日)までの2週間、大阪放送局1階アトリウムで開催しました。番組人気と相まって、期間中7万7500人を超える来場者で大盛況でした。

会場には加野銀行や白岡家の庭、座敷を忠実に再現しました。また、あさと新次郎の衣装や主な出演者の等身大パネル、新次郎があさに贈った赤いそろばん、五代友厚が描いたペンギンの絵などを展示し、来場者が盛んに撮影していました。

これに加えて来場者に出演者へのメッセージを書いてもらうコーナーや、大阪局制作の新年度番組を紹介するスポットや番組パネル展示も行いました。

個人ブログやツイッターで好評意見が発信され、会場で行ったアンケートでも98%が好評意見でした。



「NHKフェスティバル～体感！8Kスーパーハイビジョン～」開催

(2016年4月)

＜高松放送局＞

高松市で「G7情報通信大臣会合」が開催されるのに合わせ、4月28日(木)から30日(土)の3日間、高松市と共催して「8Kパブリックビューイング」を実施しました。

会場は人通りの多い商店街の広場で、多くのみなさんに楽しんでいただけるよう、8KスーパーハイビジョンのPRのほか、国際放送のPR、お子さんに人気のふわふわジャンボドームくんやドームくんパークラフト作成コーナーなども設けました。

大型連休の前半ということもあり、会場は多くの人で終日にぎわい、期間中1万6000人の方が訪れました。8Kをご覧になった方からは「実際にその場にいるみたい」「迫力があり、驚きました」などの感想や、「いつから家庭で見られるようになるのか」などの質問もいただき、若い人からご年配の方まで多くの人に8Kの魅力を知っていただくイベントとなりました。

